

# 進路情報2016 No.20

進路指導係 永泉

## 公立前期選抜 2月8日(水) 受検の心得

1 服装、持ち物は、原則として以下の内容を基本と考えます。

### 服装

- (1) 制服着用 ・きちんとした制服の着こなしをお願いします。  
 ・女子はスラックス着用、スカーフは着用しません。男女ともカーディガンは着用しないでください。基本的に控え室では上着(防寒着)着用が許されます。  
 ・男女ともに、ワイシャツやセーラー服の下にカラーシャツ等を着ないでください。
- (2) 学校指定の通学用かばんかスクールバック(キーホルダーや落書きがないもの)
- (3) 制服、頭髪、爪などの身だしなみには、最大限の注意をはらってください。

\* 制服の着こなしは大丈夫でしょうか。面接の評価として、「正しく制服を着ているか」は重要な観点になります。日ごろの姿が現れるものです。

### 持ち物

- 受検票  上履き(中学校指定のもの)  昼食(必要な場合)  交通費、通信費(必要な場合)  
 筆記用具  教科書、参考書、読書用の本(必要最小限にする)  面接等に必要な資料  
 時計(計算機能がないもの、音が出ないようにしておく。必要な場合)  ハンカチ、ティッシュなど  
 ビニール袋(下足入れ用)  その他、各高校の指示によるもの( )
- \* 忘れ物は絶対ないようにしてください。特に受検票です。もし、忘れていることに気づいても、家に戻らないでください。高校に申し出れば受検できます。
- \* 不要物や携帯電話は絶対に持っていかない。やむを得ず持参した者は高校に預けてください。
- \* 高校により若干持ち物が違ってくるので、事前の校内打合せ会で確認してください。

2 日程(高校によって多少異なります。詳細は高校毎の打ち合わせ会で確認してください)

受付 8:40以降・面接等諸検査 9:00以降

3 公共交通機関を利用する。

原則、電車・バスなどの公共交通機関の利用をお願いします。自家用車は渋滞に巻き込まれ遅刻の原因となるだけでなく、遅刻した場合、受検ができなくなる可能性もあります。公共交通機関であれば、渋滞や事故などで遅れがでた場合、遅延証明書の発行を受け高校に提出すれば、受検が可能になります。

4 最初の礼、あいさつを特に丁寧に。

緊張すると声が小さくなってしまったり、体が縮こまってしまったりします。また、礼の仕方なども不自然になってしまう傾向があります。礼儀は社会のマナーです。まずは、落ち着いて美しい直立姿勢、礼、あいさつを心がけてください。面接時はもちろん、待ち時間の態度も「落ち着いて、美しく」を心がけてください。

5 面接で与えられる時間はわずかです。

丁寧に自己PR、受検校に対する思いや抱負を伝えてください。面接まで待ち時間がある場合には、勉強や読書などをしてください。(私語や居眠りは厳禁です。)

6 その他

- ① インフルエンザ感染または発熱等で体調不良の場合は、中学校を通じて高校へ連絡をし、高校側の指示により受検します。
- ② 帰宅したら学校に帰宅の電話をし、「面接等内容調査」を記入し、翌日(9日)担任の先生に提出してください。
- ③ 受検当日、受検生徒は中学校へは登校しないことになっています。開始時刻が早い人、遅く終わる人、ともに自宅待機となります。中学校の普通日課の時間(午後4時30分)までは、外出せず、家で学習をしてください。